

総合的な学習の時間学習指導案

1 探究課題

○町の自然とアサギマダラとの関わりについて考える

2 単元名

アサギマダラ調べ隊

～地域の自然とアサギマダラについて調べ、自然豊かな地域のよさを発信しよう～

3 単元の目標

○町の自然とアサギマダラの生態について調べてまとめ、二つの関係性などを発信する活動を通して、地域の自然豊かなよさに気付き、自分なりの見方や考え方をもちとともに、小さな生き物の命を大切に、環境保全に主体的に取り組むことができるようにする。

4 単元について

本学級の児童は、年齢関係なく仲良く関わることができ、協力する姿も多く見られる。学習活動、体験活動などにも、一生懸命に取り組んでいる。しかし、自分の考えや思いを言葉で伝えることが苦手な児童が多い。そこで、もっと自分の考えや思いを伝えることができるようにしたいと考えた。本単元では、自分たちの住んでいる○町のことや、この地域に現れるアサギマダラの生態について調べ、どういう条件でアサギマダラが現れるのかなど、調べたことや考えたことを互いに伝え合うことで、自分の考えや思いを伝える力を育みたい。その際、タブレットを使って、どんな資料を用いながら、どのように伝えると相手にわかりやすいかを考えさせる。また、毎年行っているアサギマダラのマーキングを今年も行う予定である。今回調べたことをアサギマダラのマーキングをする際に生かし、さらなる学びにつなげたい。

5 単元の評価規準

観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価規準	①小さな生き物の命を大切に、環境保全に主体的に取り組むことができる。	①地域の問題点に気付き、問題解決につながる提案をしている。	①○町の自然や生態に関心を持ち、地域社会への愛着を持つようとしている。
	②情報発信者として、責任ある情報の発信ができる。	②現状から将来の環境を推測し、今行動しなければならないことを実行している。	②地域の現状や課題を理解し、目標に向かって課題解決しようとしている。
	③タブレットを使って資料を作成する上で、必要な技能を身につけている。	③○町の自然や生態について、自分なりに追究し発信している。 ④調べたことをまとめ、自分の思いや考えなどを表現している。	③地域のよさや今後の環境保全について、生活と結びつけながら自分なりの見方や考え方を持つようとしている。

6 指導と評価の計画（13時間）

小単元（時数）	ねらい・学習活動	知	思	態	評価方法
1 ○町の自然や生態について考えよう。(6)	・○町の自然や生態について、これまで見たことや感じたことを出し合い、解決に向けた今後の活動への見通しをもつ。		①		児童の発言
	・○町の自然や生態について調べる。		②		ワークシート
	・アサギマダラについて、知っていることを出し合い、自然との関わり方を考える。			①	児童の発言
	・アサギマダラについて調べる。 ・アサギマダラと自然の関わりについて調べる。	①			レポート作成の様子
	・調べたことをレポートにまとめる。	②			レポート作成の様子
	・レポートにまとめたことを発表する。		③		発表の様子 レポート
2 ○町の自然とアサギマダラの関わりについて深く考えよう。(5)	・○町の自然とアサギマダラの関わりについて調べて出てきた疑問や、もっと調べてみたいことを考える。 ・次に調べることを決める。 (アサギマダラはなぜ椿町に現れるのかなど)			②	ワークシート 児童の発言
	・自分で見つけた内容について調べる。 ・タブレットでまとめる。	③			タブレット資料 作成の様子
	・地域のよさや現状の問題点などを挙げ、今後の環境保全への考えをまとめる。		④		タブレット資料 作成の様子
3 取組を振り返り、本単元における自己の考えをまとめ、今後の過ごし方について考えよう。(2)	・まとめた内容を発表する。 ・まとめた内容から、自分の考えや思いを表現する。(今後に向けての自然との関わり方など) ・考えに至った経緯や結論、理由などを述べる。 ・発表を聞いて友だちのよかったところや感じたことを評価シートに書く。 (本時)		③		発表の様子 プレゼン資料 評価シート
	・単元を通して学んだ記録（新聞やタブレットの資料など）を振り返り、自己の成長や学習したことを基にして、振り返りシートを書く。			③	ふり返しシート

7 本時

(1) 目標

椿町の自然とアサギマダラについて調べて見つけた課題について、タブレットで作成した資料を用いて、どのように解決したのかを示すことができる。

(2) 展開

学習活動	指導上の留意点	評価規準及び評価方法
1 本時の学習課題をつかむ。	前時までに作成したレポートを黒板に掲示することで、これまでにどんなことを学習してきたのか、課題の発見までの経緯などが分かるようにする。	
○町の自然とアサギマダラについて、自分の見つけた課題と解決法を紹介しよう。		
2 発表で用いる資料などを準備する。	授業開始までにタブレットを準備させ、すぐに資料を開けるようにする。	自分の見つけた課題について、解決に至るまでの経緯を述べている。
3 タブレットを使って、調べた内容について発表する。 ・考えに至った経緯や結論、理由などを述べる。	児童のプレゼン資料をテレビ画面に映し出し、共有できるようにする。	
4 友だちの発表を聞いてよかったところや感じたことなどを評価シートに記入する。	よかったところや自分の意見などが、明確に分かるように書くことを意識させる。	友だちの発表を聞いて、異なる意見のよさを踏まえて発言したり、他者の考えの価値を受け入れ、参考にしたりしようとしている。
5 本時のまとめをする。		(思③：発表の様子・評価シート)